



## クルクルちょうちん

くるくる回ると、中の絵が動いて見えるよ!

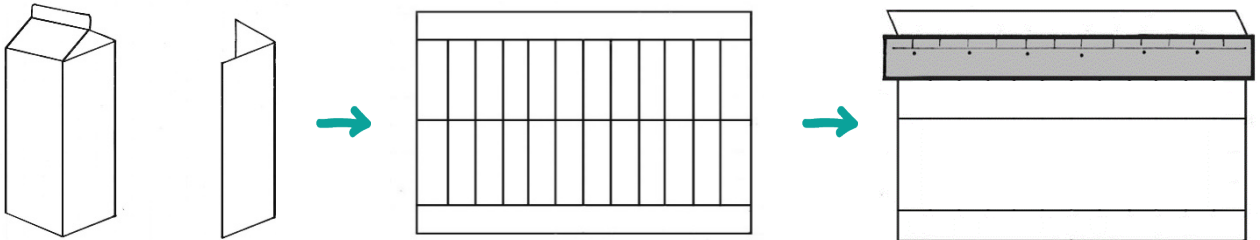
### 材料&道具

牛乳パック、トイレトペーパーの芯、竹串か竹ひご(7cm)2本、紙(15cm×10cm)

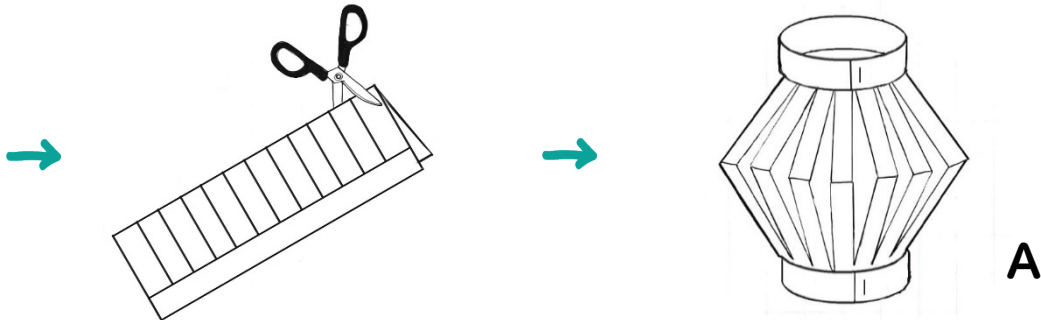
はさみ、定規、のり、千枚通し、セロテープ、ホチキス、ボールペン、クレヨンまたはサインペン

### つくり方

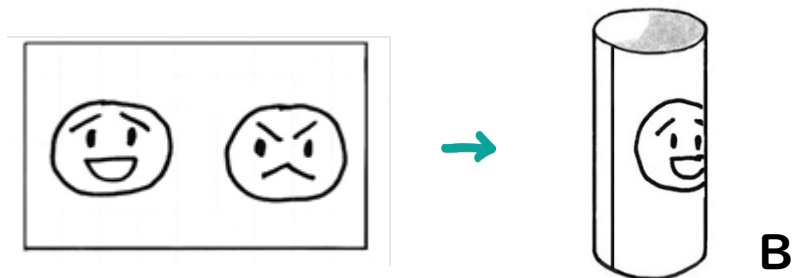
- ① 牛乳パックの側面2面分を使う。
- ② 印刷面にボールペンで上下に1cmの横線を1本ずつ、1.5cm幅で縦線を図のように引く。
- ③ 牛乳パックを裏返し、白い面の上下1cmの線に定規を当て、谷折りの折り目をつける。



- ④ 印刷の面を内側にして、2つにたたみ、1.5cm間隔の線を折り目のところまで切る。
- ⑤ 白い面を外側に開く。そして、ぐるりと丸めて、1.5cm重ねてホチキスで上下をとめる。→A



- ⑥ 15cm×10cmの紙を横長に使い、ちょうちんの中身の絵を描く。絵は左右に分けて描く。ぐるぐる回ると1つの絵が動いて見えるように、単純にはっきりと描くと良い。
- ⑦ ⑥の紙をトイレトペーパーの芯にのりで貼る。→B





## クルクルちょうちん

くるくる回ると、中の絵が動いて見えるよ!

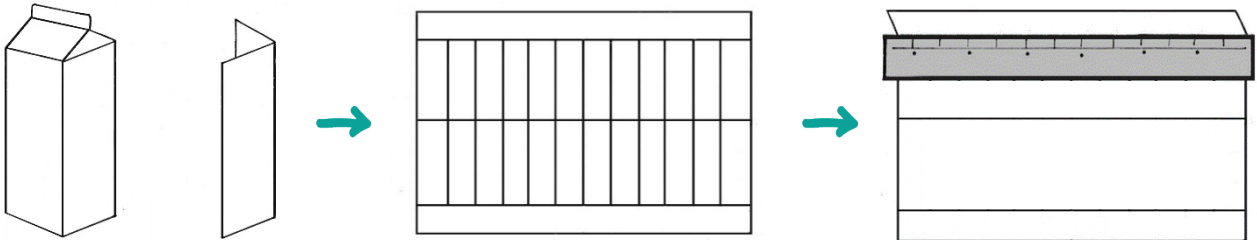
### 材料&道具

牛乳パック、トイレトペーパーの芯、竹串か竹ひご(7cm)2本、紙(15cm×10cm)

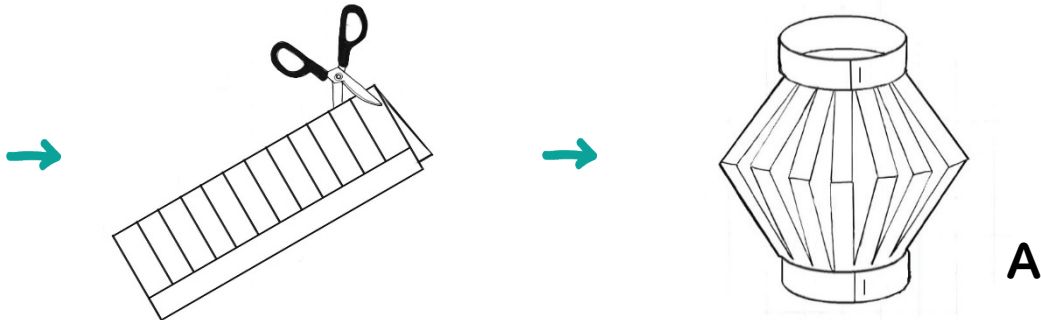
はさみ、定規、のり、千枚通し、セロテープ、ホチキス、ボールペン、クレヨンまたはサインペン

### つくり方

- ① 牛乳パックの側面2面分を使う。
- ② 印刷面にボールペンで上下に1cmの横線を1本ずつ、1.5cm幅で縦線を図のように引く。
- ③ 牛乳パックを裏返し、白い面の上下1cmの線に定規を当て、谷折りの折り目をつける。



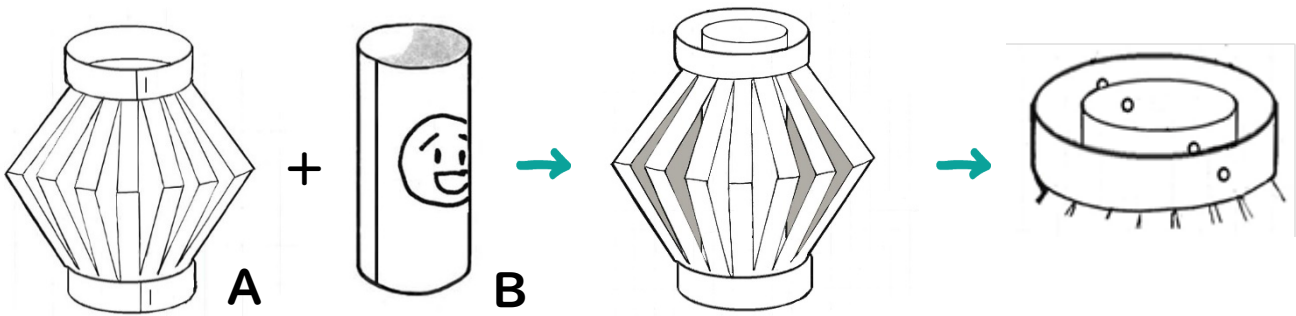
- ④ 印刷の面を内側にして、2つにたたみ、1.5cm間隔の線を折り目のところまで切る。
- ⑤ 白い面を外側に開く。そして、ぐるりと丸めて、1.5cm重ねてホチキスで上下をとめる。→A



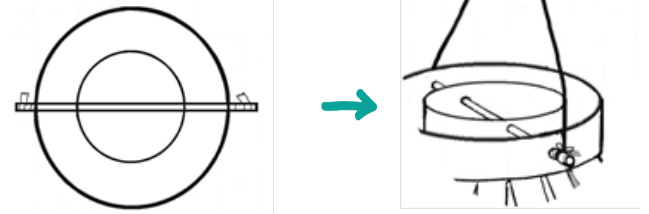
- ⑥ 15cm×10cmの紙を横長に使い、ちょうちんの中身の絵を描く。絵は左右に分けて描く。ぐるぐる回ると1つの絵が動いて見えるように、単純にはっきりと描くと良い。
- ⑦ ⑥の紙をトイレトペーパーの芯にのりで貼る。→B



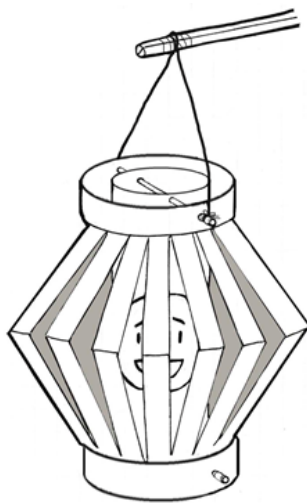
- ⑧ 次に A と B を図のようにセットする。A は B の高さに合わせて折る。
- ⑨ 上下から 8mm、上から見て中心を通る場所に印をつけて、A と B に千枚通しで一直線に穴をあける。不安定な場所の作業なので、気をつける。



- ⑩ 上下のあけた穴に竹串を通す。
- ⑪ 竹串が抜けないようにセロテープでとめる。
- ⑫ 上部の竹串の両側に糸をくりつける。ちょうちんのバランスが取れるように中心に割り箸をくりつけ、セロテープでとめる。



## 遊び方



ちょうちんをくるくる回すと、たこ糸がねじれ、戻る力でさらにくるくる回る。  
回ると、中の芯に描かれた絵が動くように見える。

## \*牛乳パックの保管方法について

活躍の機会が多い牛乳パックは、水でよくすすいで乾燥させた後、そのまま保管しておくのが一番いろいろな工作に使えます。しかし、保管場所がかさばってしまうのが難点です。そんな時は、底のぎりぎりの部分にカッターナイフで 3 辺に切り込みを入れ、つぶすことによってかさ減らすことができますよ。

